

牟岐地区におけるトコブシ漁獲物調査

團 昭紀・吉見圭一郎・山本 浩二・岡崎 孝博

特定海域栽培漁業強化事業の一環として牟岐地区でトコブシ漁獲物調査を実施した。

方 法

平成 11 年 3 月 15 日から 6 月 30 日までのトコブシ漁期に、ほぼ週一回の頻度で、牟岐東及び牟岐町漁協にて漁獲されたトコブシについて、殻長をパンチカードに記録するとともに、グリーンマークを識別することにより人工種苗の混獲率を調査した。

結果及び考察

測定個数は、13,666 個で図 1 に示したように殻長組成は 30～90mm の範囲で、50mm 前半にモードが見られる。通常は 50～60mm が漁獲の大半を占めるが、90mm 以上となる個体もわずかながら出現している。また、混獲率調査では放流貝と思われるグリーンマークを確認できたのは、538 個であり、その混獲率は 4.1% であった。放流貝は、殻長組成から見て、ほとんど平成 10 年度及び平成 9 年度放流貝と推定され、当地区では放流されて 1、2 年で漁獲されていることになる。

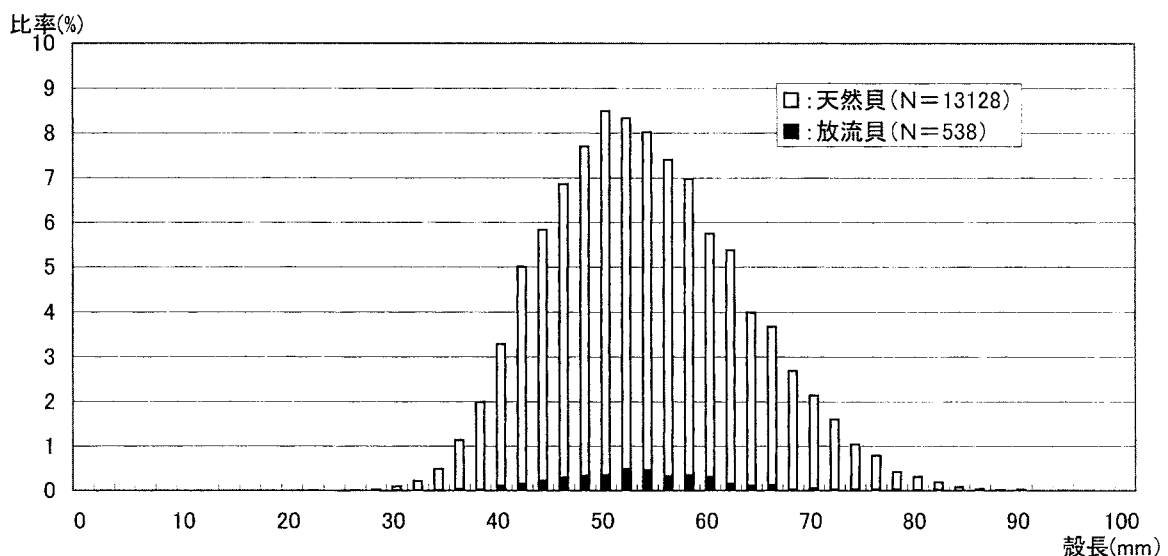


図 1 平成 11 年度牟岐地区トコブシ漁獲物調査結果